



～ ふるさとを愛し 自ら学び 未来に挑戦する建屋っ子の育成 ～

建小だより

養父市立建屋小学校 学校だより

令和4年5月16日 No.4



「あいさつ強化週間」 ～「あいさつ日本一」をめざそう～

児童会の5月の目標は、「『あいさつ日本一』をめざそう」です。計画委員会の沖田さん・中山さん（6年）、三方さん（5年）の3名が校長室に来て、「あいさつ日本一」に向けての意気込みを話してくれました。同時に、「こうちょうせんせい絶好（調）賞」（好調と校長を掛けたネーミングのようです）を選んでほしいとの依頼もありました。



そこで、5月6日（金）の全校朝会で、全校児童の皆さんに、「あいさつ日本一」の学校にするための「三つのポイント」を伝えました。

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| ① あいさつで「心」を届けよう | 感謝の気持ちやお礼、元気・パワーなどを届けよう |
| ② あいさつは「自分から」 | 誰かに言われてする → 自分から進んでする |
| ③ 相手の目（顔）を見て | マスクをしていますが、目は心を伝えてくれます |

毎朝、私の顔をしっかりと見て、「お早うございます」と元気なあいさつをしてくれる子がいます。また、校庭で草取りをしていると、「お疲れ様です」と声をかけてくれる子がいます。本当に気持ちがいいものです。「あいさつ」を通して人間関係を豊かにすること、コミュニケーション能力を高めることをめざします。ご家庭でもご協力ください。



5月の生活目標

「あいさつ日本一」
をめざそう

がく じとく よう
「学は自得せんことを要す」

学ぶということは、頭で理解するよりも体を通して理解し、心で納得することが大事である。

「そうあんくんChallenge100」^{チャレンジ} ご協力ありがとうございました

連休明け、子ども達から届いた「そうあんくん Challenge100」のカードに目を通しながら、本当にうれしい気持ちになりました。縄跳びや自転車の練習、上体起こしといった体力づくりのほか、田植えや犬の散歩、掃除、読書など自分で決めたチャレンジ目標に“進んで”取り組む様子が伝わってきたからです。「今回は達成できなかったので、次は100ポイントをめざしたいです。（児童）」「体力テストの時、上体起こしができなかったので、毎日10回やると言って頑張っていました。（保護者）」など、うれしいコメントも。今回の100ポイント達成者は3名。たとえ100ポイント達成できなくても、努力の過程に多くの学びと成長があります。

「交通安全教室」開催 「命は一つ」大切な命を自分で守るために

南但馬警察署の千家さん（警部補）、交通安全協会の中島さん（交通指導員）、建屋駐在所の富田さんに来校いただき、交通安全教室を実施しました。あいにくの雨で自転車教室は延期となりましたが、交通ルールのほか、不審者や犯罪から身を守るためのポイント（防犯）についても学習しました。

低学年（1・2年）は、「いかのおすし」と三つのポイント、信号機の色順番について教えていただきました。信号機はなぜ赤が一番上なのか（縦型の場合）、なぜ赤が一番右なのか（横型の場合）、是非お子さんに尋ねてみてください。

講話の後はDVDを見て、歩道と車道の違い、横断歩道の渡り方などについて学びました。学んだことが正しく実践できるかどうかは、今後の生活にかかっています。「子どもは大人の背中を見て育つ」と言われますが、家庭や地域での大人の姿・行動を見て、子ども達は社会のルールを身につけていきます。家族で散歩に出かけた時、買い物に出かけた時など、生活の中で一緒に交通ルールを確認してみてください。



いか 知らない人について行かない
 の 知らない人の車に乗らない
 お 大きな声を出す
 す すぐ逃げる
 し 大人の人に知らせる



★3つのポイント：「（よく）見る」「（しっかり）止まる」「（あわてず）待つ」

「お話広場」へようこそ 第1回は高学年（4～6年） 5月12日（木）

成長期の子ども達だけでなく、私たち大人にとっても人との出会いは貴重でありがたいものですが、「本との出会い」もまた貴いものです。養父市が「5つの生活習慣」で読書を推奨しているのは、学びの基礎となる「ことばの力」や「想像力」「表現力」「思考力」などを育むことができるからです。また、登場人物の気持ちになってハラハラ・ドキドキしたり、悲しくなったり、腹を立てたり、といった体験が豊かな情操を育んでくれるからです。読み聞かせボランティアの皆さんが、忙しい合間をぬって来校くださり、読み聞かせをしてくださいます。

ご家庭でも、就寝前や週末などの時間がある時に、お子さんと一緒に本を読んでみてください。良い本との出会いは、子ども達にとって一生の宝です。本との良い出会いを。



村上さん

「まんじゅうこわい」
 「たにし長者」
 「なまえのないねこ」
 「モンゴルの白い馬」



佐藤さん